

タウンミーティング あったかいまち「ふじみ野」を目指して

日 時 平成27年8月29日(土) 午前10時～11時30分
場 所 コスモふじみ野大集会室 (GENKI) (コスモふじみ野町会)
天 気 くもり
参加者 25人



主な意見等

参加者 防災の観点で、このマンションは耐震性に関しては非常に強固なものがあると思います。しかし、電気や水道といったインフラ面に弱点を抱えています。市の防災計画と照らし合わせてみると、この住民を全員、東台小学校に避難させるのはどうかと考えます。このマンションは耐震性の優れている建物ですので、市と連携してどのように活用するかといった方向性で防災計画を考えていただいた方がよろしいのではないのでしょうか。

従前、防災無線がデジタル化される前はこのマンションの管理事務所で市の防災情報を傍受できましたが、これが入らなくなり、先日、市に問い合わせたところ「わからないので、総務省に聞いてください」という回答がありました。これについては考えていただければと思います。管理事務所は一斉通信ができ、初期情報を住民の方に配信するために重要な場所です。そこにどう情報を配布し、連携を取っていくかというのは初期活動において大切なことだと思います。

市 長 まさにその通りです。防災計画を作ってはいますが、実際とかがい離してしまっているのは事実です。

別のタウンミーティングでも、町会の住民全員が指定された学校に避難できるのかといった声をいただいています。災害が発生した

らまず学校に避難するという発想は捨ててほしいと日頃申し上げています。近くにある駐車場や、またこのマンションのような堅固な建物がある場合にはそこへとといった形で、どこでも安全な場所に身を移してほしいと思います。その上で自宅に居住できない人たちに避難所で暮らしていただきたいと思います。おっしゃるように市の防災計画の見直しの中で、このマンションでは内部の人だけでなく、近隣住民の受け入れ態勢についても構築していく必要があると思います。このマンションのように安全なエリアとタイアップして防災計画を考えていく必要があります。これは新しい課題として考えていきたいと思います。

また、防災行政無線の傍受について大変失礼な対応で申し訳ないと思います。防災行政無線のデジタル化によって傍受が出来なくなるという事態が一部で発生していることを今、実感しています。これについては持ち帰りまして、どうしたら改善できるのか検討していきたいと思います。

参加者 東原小学校の近隣に騒音についてご意見をされる住民の方がいらっしゃいます。そちら側に児童クラブを移して大丈夫かなという疑問があります。野球大会や運動会などの際に、同じ人が決まって騒音被害に関するご意見を出されています。その居住者への対応を何とかしていただければと思います。その方からの意向を受け、議員さんが市長あてに手紙を書いていると聞いています。それはおかしいなと正直思います。学校の近くに後から引っ越してきたのだから、理解してほしいと思います。

市長 議員さんを通じて私のところに手紙が来たという事実はありませんが、おっしゃるような東原小学校の近隣住民の方からのご意見は確かにあります。これに対しては肅々のご理解を求めてまいります。

参加者 要望が2つあります。
1つ目は、弁天の森にある池がありますが、以前は時にはカモが遊んでいたのに今は干上がってしまっていて寂しく感じます。循環式になっているようですが、循環するだけの水が無くなっています。これに関して、改善していただけるとありがたいと思います

2つ目は、弁天の森の散歩道の住宅についてです。この部分は下水が垂れ流しになってしまっています。犬の足が濡れてしまうため散歩をしている人がみんな途中で引き返してしまいます。5年前から都市計画課のコーンが立っていてそのままです。これも何とかしてほしいと思います。

もう一つ言わせていただきたいと思います。今日、タウンミーティングに参加させていただくということでホームページを見ましたが、6月の初めで議事録の更新が止まっています。せっかくタウンミーティングを開催し、議事録を公開しているのであればもう少し、そのあたりのケアをしてほしいと思います。

市長

ご指摘に申し訳なく思います。池については持ち帰って協議をしたいと思います。西中央公園でも池に水を入れておりません。限られた財源を活用していく上で、様々な箇所で優先順位をつけ対応しています。例えば公園の遊具につきまして、危険性があるものについてはすぐに修繕し、修繕が不可能なものは撤去を行っています。撤去した遊具の再設置につきましては、少し猶予をいただいておりますが、順次取り換えを行っています。

砂川堀近くの住宅からの垂れ流しにつきましては、きちんと浄化槽の整備がされていない状況で流れ込んでしまっています。また、現在では降った雨は宅地内処理をするようになりましたが、昭和56年の建築基準法改正前にできた住宅では敷地内に降った雨も道路の方に流れるようになってしまっています。市は管理をお願いする立場ですが、何とか改善を図っていききたいと思います。古い住宅についても本下水の整備をして、そこに流入させるというのが理想です。都市計画課のコーンについては調査します。弁天の森は民間の土地ですが、計画的に買収していききたいと思います。少しでも良好な環境の中で皆様にご利用いただきたいというのは私も同じ思いです。

ホームページの更新が遅れて申し訳ないと思います。おっしゃるように、せっかくタウンミーティングをやるのであれば以前にどのような質問が出ているのかといった事前情報が大事だと思います。実は職員たちも休み返上でやっています。職員の給料は皆さまの税金ですので各部署も限界まで人を減らして頑張っています。通常のホームページ更新といった業務が遅れてしまっていることは大変申し訳ないのですが、なるべく早い更新を目指してやっていきたいと思っております。

参加者 汚水についてですが、先週防災士からマンション内部でパイプが破れるかもしれないとの指摘を受けました。その際はOKが出るまでトイレも使わないでくれと言われました。トイレは簡易トイレである程度カバーできるかもしれませんが、食事の際に出る水をどこかに廃棄しなければいけません。市のマンホールを開けて廃棄することは可能でしょうか。

市長 万が一の場合には水の利用を最小限にさせていただきたいと思いません。生活用水についてもそうです。洗濯も当分できないかもしれません。トイレについてはご指摘の通り簡易トイレを使ったりします。下水が使用できなくなる可能性は低いと思いますが、現在、管の入れ替えを行う際には耐震性が強いものにしていきます。防災士の方は、建物自体の構造は強いけれどもゆがむようにできているので、中に入っている管の継ぎ手部分が損傷してしまう可能性があるということ指摘されたのではないのでしょうか。

どうやっても想定外の事態は起こりえます。その場合にはマンションの方よりも周辺の方がここに来てマンホールに流すようになる可能性もあります。想定震度を考えるとそこまでの事態は起こらないと思いますが、非常事態には可能なところで流してもらうことになるかもしれません。

参加者 富士見市に遅れること2カ月、プレミアム付き商品券を予約販売するという話がありました。なぜ、往復はがきで申し込んで、東京都港区まで郵送しなければいけないのでしょうか。市役所の中でできないのですか。

市長 プレミアム付き商品券については商工会に委託をして進めています。市役所でやるとコストがかかりすぎることと商工業者と直接接点をお持ちの商工会にお願いすべきというのがその理由です。

参加者 なぜ、販売時期が他市町村に比べて遅いのですか。

市長 販売時期につきましては、まだの自治体もありますし、早くやれ

ばいいというものでもないと思います。暑い時期を避けたいということもありました。はがきにより抽選にしたのは、先着順で行った他の自治体で苦情が多かったことが理由です。

参加者 富士見市と違い私たちはお盆に買い物ができませんでした。もう少し市民のことを考えてほしいと思います。

市長 偽造防止や換金システムの構築などの準備は大変です。富士見市ではお盆に買えたとおっしゃいましたが、夏の暑い時期に並ぶのは大変です。「お年寄りが暑い時期に並ぶのは厳しい」といったご意見が何百件とあったようです。お盆には間に合いませんでしたが、年末年始にはご利用できますのでご理解いただければと思います。

参加者 東台小学校のことでお尋ねします。このマンションは平成8年にできましたが、その当時このマンションから400人ほどの子どもが東原小学校に通っていました。その後、過大規模ということで平成21年に東台小学校ができました。文部科学省は1学校当たり12～18クラスが適正規模であると言っています。現在、東台小学校は9クラスです。東台小学校と東原小学校の人数を合わせると適正規模を超えてしまいます。そこで、難しいのはわかりますが、学校区域の再編を行うことも必要なのではないのでしょうか。私たちの熱い思いもあって東台小学校が出来ましたので、東台小学校の生徒数が減ったという話を聞くと残念です。

もう一つ提案があります。予算に占める教育費の割合が現在11.7%ですが、これは合併前の大井町の時代と比べて下がっています。また、大井町の時代は歴史の分野にお金を使っていたように思います。私たちはいずれシニアになります。シニアは歴史に関心を持ちます。そのような面に配慮することで定住人口が増加し、あつたかいまちへとつながっていくのではないのでしょうか。

市長 教育費の比率については、近隣で一番高い水準にあります。町と市では福祉関連経費など行政権限の違いにより財政構造が違います。時代の流れの中で財政状況が厳しいことから、いろいろなものを少しずつ削っていかねばいけませんのでご理解いただきたいと思えます。

東台小学校について具体的にはどうお考えですか。

参加者 学区の見直しが必要だと思います。また、全国で行われていますが小中一貫校にするというのも一つの手段だと思います。学校の建物をそのまま生かし、方法論で解決することも一計に値すると思います。

市長 設立以前から生徒数が後々に減るとシミュレーションされており、私は議員を務めていた頃、東台小学校の建設には反対でした。合併時それぞれの施策は尊重するというので、東台小学校ができました。本来ならばその時に学区の見直しを行い、もっと東台小学校に生徒を振り分けるべきでした。東台小学校の今の状況を考えると見直しを行わなければならないのですが、生徒たちが坂の下から上に向かって学校に通わなければいけないという課題を含んでいます。皆さんもいろいろな考えをお持ちだと思いますが、きちんと議論をして進めていかなければいけないと考えています。